J-FLEC認定アドバイザーの認定状況①（2026年9月末時点）

- 2026年9月末時点で、合計1,358名のJ-FLEC認定アドバイザーを認定済。
- J-FLECのウェブサイト上において、J-FLEC認定アドバイザーのリスト及びプロフィールを公開中。

【J-FLEC認定アドバイザー（1,358名）の属性】（2026年9月末時点）

（性別）

男性	女性	無回答
874名 （64.4%）	475名 （35.0%）	9名 （0.7%）

（年代）

20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
0名 （0.0%）	65名 （4.8%）	181名 （13.3%）	391名 （28.8%）	576名 （42.4%）	145名 （10.7%）

（保有資格） ※複数の資格を保有している場合は、左側のものから優先してカウント。

CFP	AFP	FP技能検定 （2級以上）	消費生活 相談員等	外務員 （1種）	士業（注）	証券 アナリスト	その他
660名 （48.6%）	284名 （20.9%）	278名 （20.5%）	33名 （2.4%）	38名 （2.8%）	46名 （3.4%）	17名 （1.3%）	2名 （0.1%）

（注）税理士、司法書士、社会保険労務士、弁護士、公認会計士、行政書士

90.0%

J-FLEC認定アドバイザーの認定状況②（2026年9月末時点）

【J-FLEC認定アドバイザー（1,358名）の都道府県分布】（2026年9月末時点）

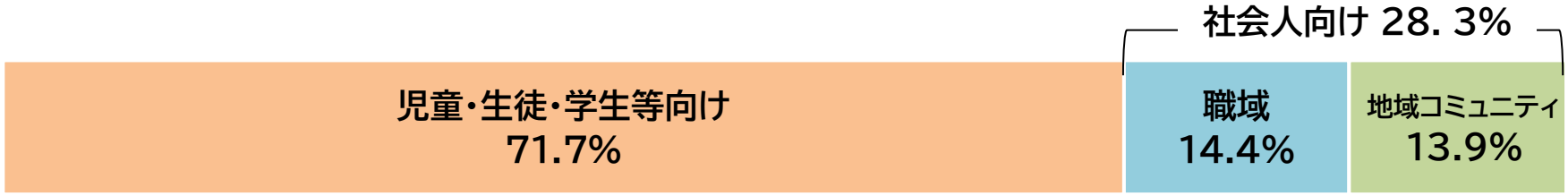
都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数
北海道・東北ブロック		**北信越ブロック**		**近畿ブロック**		**四国ブロック**	
北海道	29	新潟	17	滋賀	10	徳島	8
青森	6	富山	13	京都	33	香川	11
岩手	6	石川	13	大阪	104	愛媛	11
宮城	17	福井	6	兵庫	60	高知	3
秋田	6	長野	14	奈良	17	**九州・沖縄ブロック**	
山形	10	**中部ブロック**		和歌山	7	福岡	36
福島	8	岐阜	14	**中国ブロック**		佐賀	15
関東ブロック		静岡	27	鳥取	7	長崎	16
茨城	20	愛知	61	島根	6	熊本	17
栃木	14	三重	11	岡山	12	大分	16
群馬	14			広島	25	宮崎	9
埼玉	72			山口	18	鹿児島	16
千葉	70					沖縄	9
東京	284						
神奈川	156						
山梨	4						

講師派遣事業の状況①（2026年9月末時点）

■ 2026年度は9月末までに3,563回の講師派遣を実施。

※ 2025年度：5,419回（講師派遣の実施先のほか、その模様を録画・配信した支店・営業所〈524先〉も含む。）
※ 2026年度：5,432回（2027年3月末までの実施を希望する申込みの件数〈上記3,563回を含む〉）
※ 上記のほか、オンライン講座も提供しており、2026年9月末時点の実施回数（動画の提供本数）は1,516回

2026年9月末時点の講師派遣先の内訳（n=3,563）



※2025年度は児童・生徒・学生等向け50.4%、職域24.9%、地域コミュニティ24.7%であった。

■ 2026年度の受講者アンケートの満足度平均は4.43（5段階評価）。

「今回の講義はいかがでしたか」に対する回答（大変よかった、よかった、どちらともいえない、いまひとつ、よくなかった）の平均。

受講前に比べて、金融経済に関する興味・関心が湧きましたか



今後も金融経済について学びたいと思いましたか



講師派遣事業の状況②（2026年9月末時点）

■ 全国各地で講師派遣を実施中

都道府県名	回数	都道府県名	回数	都道府県名	回数	都道府県名	回数
北海道・東北ブロック		**北信越ブロック**		**近畿ブロック**		**四国ブロック**	
北海道	54 (105)	新潟県	33 (82)	滋賀県	130 (160)	徳島県	37 (30)
青森県	14 (45)	富山県	37 (47)	京都府	54 (71)	香川県	35 (77)
岩手県	29 (124)	石川県	62 (84)	大阪府	108 (172)	愛媛県	21 (51)
宮城県	46 (58)	福井県	43 (73)	兵庫県	104 (176)	高知県	19 (22)
秋田県	21 (68)	長野県	35 (59)	奈良県	59 (61)	**九州・沖縄ブロック**	
山形県	28 (35)	**中部ブロック**		和歌山県	48 (50)	福岡県	311 (235)
福島県	50 (85)	岐阜県	95 (121)	**中国ブロック**		佐賀県	17 (21)
関東ブロック		静岡県	155 (64)	鳥取県	57 (52)	長崎県	44 (54)
茨城県	65 (68)	愛知県	179 (274)	島根県	37 (64)	熊本県	54 (27)
栃木県	102 (227)	三重県	93 (98)	岡山県	44 (60)	大分県	39 (79)
群馬県	62 (58)			広島県	85 (156)	宮崎県	28 (44)
埼玉県	110 (162)			山口県	29 (78)	鹿児島県	48 (41)
千葉県	117 (154)					沖縄県	94 (186)
東京都	450 (584)						
神奈川県	160 (207)						
山梨県	21 (46)						

合計：3,563回 （5,419回）

（注）上記は、2026年度の講師派遣の実施回数（オンライン講座は含まない）。
（）内は2025年度の回数（合計には講義の模様を配信した支店・営業所〈524先〉を含む）。

「株式等学習シミュレーション」の提供状況（2026年9月末時点）

- 授業で活用できるアクティブラーニング教材として、「株式等学習シミュレーション」を全国の学校へ無償提供。
  ※2026年3月までの名称は「株式学習ゲーム」。リニューアルのうえ、2026年4月1日より、申込受付を開始
- 本教材は、株式等の模擬売買を通じて、株式変動の背景となっている現実の経済・社会の動きに目を向けてもらうことを目的として設定。また、家計管理、生活設計、金融トラブルなど幅広い分野の知識を習得できるよう、金融経済の基礎を学ぶ動画も提供し、授業の導入として視聴を求める。
- **2026年度は、9月末時点で929校、61,613名が利用。**

申込学校数の内訳（n=929）



参加人数の内訳（n=61, 613）



※「その他」の内訳：短期大学、専門学校　等







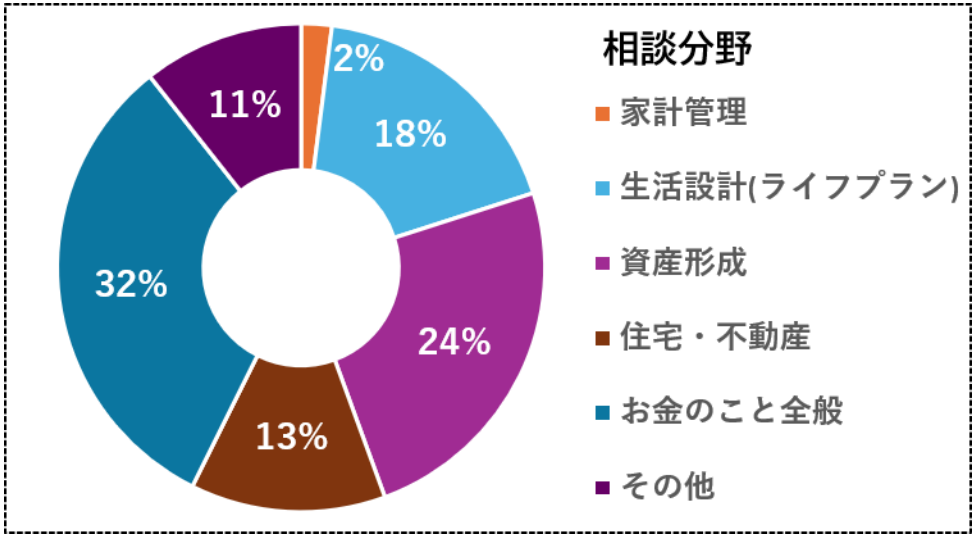
主なイベント・セミナー事業の状況（2026年9月末時点）

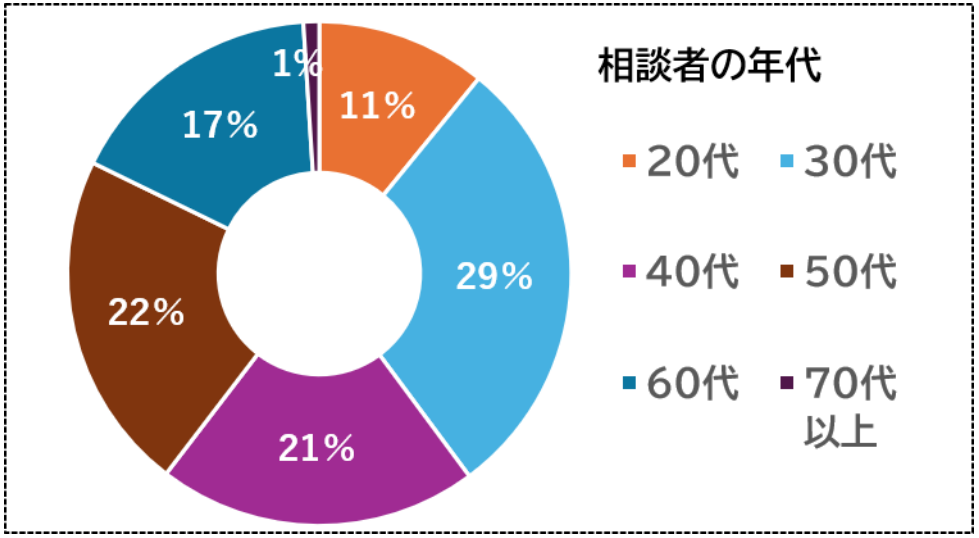
催しの概要	4月	5月	6月	7月	8月	9月
J-FLEC主催	一般（福島）		一般（愛知、福井） 親子（愛知）	一般（北海道） 親子（宮城、東京）	親子（広島） 教員（愛知、広島）	親子（愛知）
J-FLEC共催・協力等	一般（りそな銀行）	一般（金融庁〈石川〉、南都銀行・奈良信用金庫・大和信用金庫、奈良中央信用金庫） 親子（坂出市立大橋記念図書館） 中高大学生（福岡青年会議所） 高校生保護者（春日部高校）	一般（金融庁〈神奈川〉、豊和銀行、日本金融ジェロントロジー協会） 大学生（金融庁〈神奈川大学〉）	一般（金融庁〈千葉〉、岩手県立県民生活センター、BSテレビ東京） 親子（品川区立大崎図書館分館、三菱UFJモルガン・スタンレー証券） 小学生（愛媛銀行） 中学生（山梨中央銀行）	職域（おきなわFG） 一般（岩手県立県民生活センター） 親子（五反田図書館、みずほ銀行・金融教育の未来を創る企業連合会、りそな銀行、十六銀行、東海東京証券、八幡信金、広島みどり信用金庫、関東財務局、神戸ユネスコ協会） 高校生（東京都）	一般（金融庁〈大阪〉、東京都） 小学生（岡山青年会議所）
各金広委との共催		一般（福井、三重）	一般（埼玉、福井） 未就学児（広島）	一般（長野、徳島） 親子（群馬、石川）	一般（高知、滋賀） 親子（福井、北海道、宮城）	一般（富山、山梨、福井、秋田、埼玉、三重）

※2026年度は、9月末時点でイベント・セミナーを180回実施済（一部職域向け等、上表に含まれないものも含む）。
※下線：日本証券業協会各地区協会に企画及び運営を委託し実施する主催セミナー。

「J-FLECはじめてのマネープラン」無料体験事業の状況（2026年9月末時点）

- **2026年度は、9月末時点で394件の個別相談を実施。**
  ※2025年度は359件の個別相談を実施。
- **これまでの相談者アンケートの満足度平均は4.65（5段階評価）。**
  ※「今回の相談はいかがでしたか」に対する回答（大変よかった、よかった、ふつう、あまりよくなかった、よくなかった）の平均。





- 将来への漠然とした不安（現状をどう改善していかないといけないか分からない等）を、色々担当者の方と話していく中で問題点がクリアになり、今やるべき事が見えたことがとても収穫だった。気持ちに寄り添ってもらい、安心して話すことができた。
- NISAについてほとんど知識がない状態で相談しましたが、とても分かりやすく丁寧にご説明いただき、理解を深めることができました。初歩的な質問にも一つひとつ親身にお答えいただき、大変感謝しております。
- フラットな目線で自分に今なにが必要で、どういう考え方をしたら良いかを教えて頂けました。

「J-FLECはじめてのマネープラン」割引クーポン配布事業の状況①（2026年9月末時点）

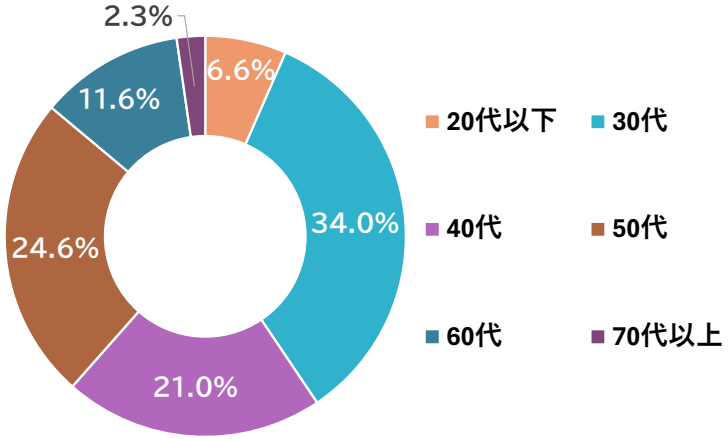
- **2026年度は、9月末時点で612件のクーポンを配布。**

  ※2025年度は800件のクーポンを配布。

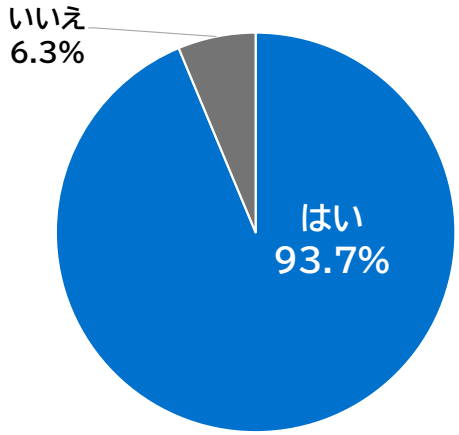
- **2026年9月末時点で420名をクーポン対象事業者として登録。**
- **これまでの利用者アンケートの満足度平均は4.83（5段階評価）。**

  ※「相談したJ-FLEC認定アドバイザーの対応はいかがでしたか」に対する回答（大変よかった、よかった、ふつう、あまりよくなかった、よくなかった）の平均。

クーポン利用者年代分布



今後も有料のアドバイスを受けたいですか



【主な感想】

- お金の相談は親しい人にもしづらく、どうしてよいかわからないまま放置しがちでしたが、自分の現在の状況を踏まえ、定期的な見直しをしていきたいと思いました。
- 割引の制度があることで、相談へのハードルが下がり、とてもありがたかったです。
- 中立な方からアドバイスをもらえて純粋に嬉しかったし、安堵しています。そして楽しく相談できました。
- 金融機関では取扱商品の提案が中心になりやすく、YouTubeやインターネット上の情報は一般論が多いため、自分の状況に当てはめて判断することが難しいと感じていました。今回の相談では、今後の収支、家族の予定をライフプラン表で整理したうえで、自分の生活に即して説明していただけました。

【はじマネクーポン対象事業者（420名）の都道府県分布】（2026年9月30日時点）

都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数
北海道・東北ブロック（25）		北信越ブロック（12）		近畿ブロック（66）		四国ブロック（6）	
北海道	12	新潟	4	滋賀	3	徳島	1
青森	2	富山	3	京都	6	香川	1
岩手	1	石川	3	大阪	25	愛媛	3
宮城	7	福井	0	兵庫	22	高知	1
秋田	0	長野	2	奈良	7	九州・沖縄ブロック（33）	
山形	0	中部ブロック（33）		和歌山	3	福岡	10
福島	3	岐阜	4	中国ブロック（17）		佐賀	5
関東ブロック（228）		静岡	9	鳥取	2	長崎	5
茨城	7	愛知	19	島根	1	熊本	3
栃木	4	三重	1	岡山	7	大分	3
群馬	3			広島	6	宮崎	2
埼玉	27			山口	1	鹿児島	2
千葉	14					沖縄	3
東京	111						
神奈川	59						
山梨	3						